



六中だより

文京区立第六中学校

校長 不破 裕子

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

<http://www.bunkyo-tky.ed.jp/dairoku-jh/>

冬季オリンピック・パラリンピックに思う

今日から3月、早いもので平成29年度も最後の月を迎えました。開校70周年という六中にとって記念すべき節目の一年も、あとわずかです。4月からこれまでの学校生活を振り返ってみるとき、まず脳裏に浮かぶのは、様々な場面で力を尽くす六中生の姿であることを幸せに思わずにはいられません。何事にもひたむきな努力を惜しまない心は、開校以来の六中の伝統であることを改めて実感した一年間でした。

さて、今年4年に1度の冬季オリンピック・パラリンピック開催の年、2月には平昌オリンピック大会が行われ、間もなくパラリンピック大会も始まろうとしています。既に閉幕したオリンピックでは、大会前から評判の高かった競技での活躍があれば、予想を超える善戦に胸躍らせた競技もありました。長い期間にわたる厳しいトレーニングを積み重ね、力と技を磨いてきたアスリートの皆さんにとって特別な舞台である冬季オリンピック・パラリンピック。その舞台に立った数多くの選手の中でも、スキーマー女子モーグルの日本代表であった上村愛子選手のことは特に強く印象に残っています。

上村選手は18歳のときに初めて参加した長野大会から前回のソチ大会まで、5回の冬季オリンピックに連続して出場した名選手ですが、メダル獲得にはあと一歩及びませんでした。長野大会では7位入賞、次のソルトレーク大会では6位、その次のトリノ大会では5位。今度こそメダルを、という決意をもって臨んだバンクーバー大会では惜しくも4位。涙を流しながら、「どうしてこんなに一段一段なのだろう」と語った上村選手でしたが、夢を叶えたいという強い意志からたゆまぬ努力を重ね、これが最後との覚悟を決めてソチ大会に臨みました。競技はまれにみる激戦となり、上村選手も最後までメダル争いに挑みましたが、結果はまたしても第4位。メダルに挑む長く厳しい戦いを終えた上村選手は次のように語りました。

「全部全力で滑れたので、満足度は高い。結果はメダルが獲れなかったというだけだが、頑張った。すごく清々しい気持ち。達成感マックスです。オリンピックは自分が成長する最高の場所でした。」

自分の目標にしっかりと向き合い、努力を重ね、全力を尽くした上村選手は、自分を支え応援してくれた周囲の人々への感謝の言葉も忘れませんでした。物事の結果のみにとらわれるのではなく、自分が取り組んできた過程に誇りをもつこと。全力で取り組むことで自身がさらに成長できること。そして感謝の思いを忘れないこと。卒業や進級に向けてひとつの節目となる3月が始まる今、上村選手の言葉から多くのことを学び、感じ取ることができるのではないでしょうか。新たなステップを目指して、一人一人が自らを高める努力を惜しまない日々となるように、最後の月を大切に過ごしていきたいと思えます。

「関心が 一番大事な 備蓄品」 ～3.11を忘れない～

1年生が作成した防災標語が東京都の表彰を受け、校内に幟となって掲げられています。

あの東日本大震災の発生から7年の歳月が流れました。3月11日には、震災で失われた尊い命に心からの哀悼の意を表するとともに、あのときの記憶を風化させることなく、これからも関心を高め、防災に努めることを改めて誓いたいと思えます。

3月の主な行事予定

日	曜	主な行事等
1	木	3年都立一次発表・手続き①～③授業・給食なし 1, 2年領域診断テスト
2	金	⑤⑥1, 2年国際理解講座 PTA 総会 15:00～・PTA 常任委員会 16:00～
3	土	
4	日	
5	月	全校朝礼 安全指導 生徒委員会
6	火	3年都立分割後期・二次出願 ⑥1, 2年送る会合同練習
7	水	①②3年救命救急講座 職員会議
8	木	3年学年時間割始 ③④3年六中アカデミー講座 3年ランチルーム給食 避難訓練
9	金	3年卒業遠足 都立分割後期・二次入試
10	土	
11	日	
12	月	生徒朝礼 学年会
13	火	⑥3年生と語る会 (2年)
14	水	④⑤カット ③④卒業式全体練習
15	木	⑤カット ⑤⑥送る会・感謝の会 学校運営連絡協議会 16:30～
16	金	①④⑤カット 卒業式予行 職員会議
17	土	
18	日	
19	月	⑤カット 卒業式前日準備
20	火	第69回卒業証書授与式
21	水	春分の日
22	木	②③④カット ④大掃除 1, 2年保護者会 14:00～
23	金	①②修了式・学活・机椅子移動 職員会議
24	土	
25	日	春季休業日始 (4月5日終)
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

2月のトピックスを紹介します！

○2月1日(木) 1年職場訪問

雨模様の寒い日でしたが、伝統工芸に携わる職場を班ごとに訪問しました。体験をした班もあり、様々な学びを得ることができました。

○2月4日(日) 第9回中学生「東京駅伝」大会

文京区チームの一員として2年生男女5人が力走を見せてくれました。男子チームは過去最高記録を更新して特別賞を受賞しました。

○2月6日(火) 2年学年末考査必勝法講座

生徒会応援塾プロジェクト主催で行われました。同プロジェクトは、1, 2年向けに「人に聞きたい勉強法冊子」の作成にも取り組みました。

○2月7日(水) 3年保健体育科出前講座

文京保健所予防対策課による「感染症・エイズ予防」の出前講座と尚美ミュージックカレッジによるレッドリボンコンサートが行われました。

○2月8日(木) 1年歌舞伎教室

文化庁主催による伝統文化理解教育として、立花志十郎様を講師にお招きし、歌舞伎の歴史や所作、化粧法などを体験する学習を行いました。

○2月9日(金) 2年鎌倉校外学習

準備を重ねてきた鎌倉校外学習が本番を迎え、2年生が班行動で歴史や文化を学んだ一日でした。修学旅行に向け、さらに学習は続きます。

○2月14日(水) 親子ふれあい事業

PTAと生徒会美化プロジェクトが一体となってプランターの花の植え替えを行いました。この花々は、卒業式の門出を祝う道を飾ります。

○2月28日(水) クレープ作り交流会

PTAと生徒会の合同企画として追分ホールで開催されました。学年末考査最終日、親子、学年を超えた交流会となりました。

一年間ありがとうございました！

今年度も本校の教育活動に温かいご支援をいただいた保護者ならびに地域の皆様に心より感謝申し上げます。開校70周年記念事業や文京区教育研究協力校等、例年以上のお力添えをいただき、誠にありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。